

やさしい街

発行・編集
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
2014年
11月No.204



福まち活動写真コンクール
福まちの部 最優秀賞
西区 八軒地区
福祉のまち推進センター様



福まち活動写真コンクール
単町・自治会の部 最優秀賞
厚別区 わかば町内会様

小学生の描く「人にやさしい
福祉のまちづくりポスター作品展」
札幌市長賞
札幌市立あいの里東小学校6年
三宅 由夏さん

今号の主な記事

- 2 頁…… 地域福祉最前線
- 4 頁…… 在宅福祉の現場から 介護予防センター
- 6 頁…… 総合センターからこんにちは
- 7 頁…… 札ボラニュース
- 8 頁…… 赤い羽根からのお便り
- 10 頁…… 「老福・こまおか」便り
情報トピックス
- 12 頁…… ご寄附ありがとうございました
地域福祉の玉手箱
札幌地域福祉検定



赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています。



コンクール・作品展に受賞された皆さんおめでとうございます。

毎月3日は
見守り・訪問の日

【賛助会員の募集】

札幌市社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。いただいた会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源となります。地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

個人（1口）1,000円 団体（1口）10,000円 問い合わせ先 総務課（11ページ参照）



地域福祉最前線 ～社協活動の柱となる地域福祉推進事業をご紹介します～

市内の89地区で取り組まれている「福まち事業」を広く市民の皆様にご紹介いただき、活動への参加を呼びかけていくことを目的に、9月の第3週を「福まちウィーク」と位置付け、様々な取り組みを行いましたので、ご紹介いたします。

地域福祉市民活動フォーラム

**テーマ 日常生活支援を中心とした地域による
支え合い活動の更なる充実を目指して**

9月17日(水)、札幌市民ホールを会場に、地域福祉市民活動フォーラムを開催し、福まち関係者や民生委員など700名以上の方に参加いただきました。

基調講演では、関西学院大学の牧里毎治教授より、先駆的な取り組みを実践している大阪府豊中市の取り組みを交えながら、無縁社会とも呼ばれる今日の地域社会の現状や課題、小地域ネットワークづくりの意義やアドバイスなどの話がありました。



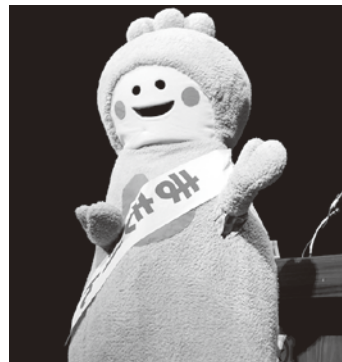
牧里教授の基調講演の様子



シンポジストの一瀬氏・吉田氏

シンポジウムでは、来年度に福まち事業開始から20周年の節目を迎えることから、北野地区福祉のまち推進センター運営委員長の一瀬ヒロ氏と藤野地区野々沢町内会・福祉委員会会長の吉田健治氏より、これまでの地区福まちセンターや町内会・福祉推進委員会の活動の振り返りと今後に向けての話がありました。特に、北野地区福まちでは、地区内の中学校と連携した取り組みが盛んに行われており、中学校との連携方法について、会場内から質問が出されました。

フォーラムの合間には、北区社協が作成した見守り・訪問活動イメージキャラクター「まもりん」の着ぐるみが登場しました。北区外では初めてのお披露目となったことや、語尾に「まも」をつける話し方に、会場内から温かい声援や拍手をいただけていました。



北区社協が作成した「まもりん」の着ぐるみ

より多くの皆様にご本フォーラムの情報を共有していただくために、フォーラムの様子や記録については、本会ホームページにて紹介させていただいております。詳細については、地域福祉係(11ページ参照)へお問合せください

トーアレガートパレス

サービス付き高齢者向け住宅

- 平成26年3月 北区北31条西4丁目にオープン
- 地下鉄南北線「北34条駅」から徒歩3分(交通至便)
- 24時間職員常駐の安心・安全・快適な住まい
- 月額利用料金 一般居室(1R:Aタイプ) 138,300円
一般居室(1R:Bタイプ) 143,300円
介護居室(1R:Aタイプ) 188,300円
(家賃、共益費、生活相談等サービス費、食費込)

入居相談・昼食付見学会
随時開催中(11月30日まで)
※昼食ご希望の場合は事前にお申し込み願います。

場 所 トーアレガートパレス
(北区北31条西4丁目3番18)
※南北線「北34条駅」5番出口後方1分
申込先 ☎0120-163-063

**入居者
募集中**



資料請求・お問い合わせ先：(株)トーアいこいの社 入居相談室(札幌市北区北31条西4丁目3番18) ☎0120-163-063

区社協・事業所等連絡先(中央区) ○中央区社協 281-6113 ○中央ヘルパーセンター・あんしん 24 中央 272-8480
○総合支援センターえがお 231-3294 ○訪問看護ステーションあんしん 208-3511 ○中央相談センター 272-3294
○中央区第1 地域包括支援センター 209-2939 ○介護予防センター大通公園 271-1294
○中央調査センター 280-7801 ○ナイトケアセンター 208-3800 ○中央老人福祉センター 614-1001

福まちパネル展及び小学生の描く福祉のまちづくりポスター作品展入賞作品展示

9月14日から22日までの間、札幌地下街オーロラスクエアにおいて、福まち活動の紹介パネルや福祉のまち活動写真及び広報紙コンクールの入賞作品の展示、更に小学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター」作品展の入賞作品を展示しました。また、9月21日には、札幌すみれホテルにて、ポスター作品展の表彰式を行い、23名の児童とご家族が出席しました。



福まち広報紙コンクール最優秀賞
東札幌地区福祉のまち推進センター 様



札幌市社会福祉協議会会長賞
太平南小学校 4年 渡邊 充咲さん



小学生の描くポスター作品展
入賞児童の皆さん



札幌市社会福祉協議会会長賞
豊滝小学校 6年 土田 貴一さん

福祉除雪協力員を継続して募集しています

9月上旬から1か月間に渡って福祉除雪の申込みをいただきましたが、その数は過去最高だった昨年度を上回り、除雪にあたっていただく協力員が不足しております。今後も、退院や転入などの理由により、追加申込みがなことから、福祉除雪に協力いただける個人・団体・企業を継続して募集します。

- 除雪範囲 道路に面した出入口部分(間口)を概ね幅1.5m、玄関先までの通路部分(敷地内)を歩行に支障のない80cm程度の除雪をしていただきます。
- 除雪日時 道路除雪が行われた日(新雪除雪のため、札幌市の除雪車が入った日)の12時頃までに実施
- 除雪期間 平成26年12月1日(月)～平成27年3月25日(水)
- 活動費 1シーズンを通じてご協力いただいた方には、シーズン終了後、担当世帯1世帯につき、21,000円の協力員活動費をお支払いします。ただし、シーズン途中の場合は、月割りで活動費を算出してお支払いします。
- 申込み・問合せ先 地域福祉係(11ページ参照)



終活の相談いつでも承ります。



全道37斎場

札幌市内全区・江別・恵庭(オプテック)・石狩(オプテック)・北広島・小樽・深川・滝川(オプテック)・旭川・士別・名寄

お気軽に
お電話ください



ろっぴゃく さんびゃく
0120-600-300



区社協・事業所等連絡先(北区) ○北区社協 757-2482
 ○北ヘルパーセンター・あんしん 24 北 726-7810 ○北相談センター 717-3294 ○北区第1 地域包括支援センター 700-2939
 ○北区第2 地域包括支援センター 736-4165 ○北区第3 地域包括支援センター 214-1422
 ○介護予防センター新道南 707-4129 ○北調査センター 708-5512 ○屯田西老人デイサービスセンター 773-4171



在宅福祉の現場から ~事例をととして在宅福祉の今をお伝えします

このコーナーでは、私たちがお手伝いをさせていただき、事例をご紹介することで、在宅福祉サービスを身近に感じていただき、市民のみなさんに安心してサービスを利用していただくことを目指します。

今回は「介護予防センター」の事例をご紹介します。

介護予防センターは、札幌市が介護予防を推進するために、地域包括支援センターの機能を補完する機関として、平成18年4月に設置し、本会をはじめとする社会福祉法人などに運営を委託している公正・中立な機関です。現在、市内5か所に設置されており、そのうち本会では、6か所を運営しています。

7月号でご紹介した地域包括支援センターと同じく、地域の様々な関係機関と連携しながら、高齢者の皆さまが、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活していけるよう支援しています。

事例 1

〔70代女性、札幌に転入して間もなく、地域との交流を希望されていた方のお話〕

ご本人より介護予防センターにお電話があり、「以前は、地方で夫と二人暮らしをしていたが、夫が亡くなり、娘家族のいる札幌へ引っ越しをしてきた。娘家族とは同居ではなく、同じマンションの別のフロアに住んでいる。地方では、老人クラブに通い、友人がたくさんいた。札幌へ来て右も左もわからず、どこでどんな集まりがあるかわからない。でも、地域の人たちと交流をしたい。マンションの掲示板に『すこやか倶楽部』のちらしが貼ってあったので、自分でも参加できるのか」というご相談を受けました。

『すこやか倶楽部』は、介護予防センターが元気な高齢者を対象に行っている介護予防事業です。ご本人は、心身ともお元気な方で、すこやか倶楽部をご紹介することとしました。すこやか倶楽部は、ご本人のマンションからすぐそばの会館で行なっていることを説明しました。また、すこやか倶楽部には、老人クラブやふれあいいきいきサロンに個別に参加されている方もおり、情報交換も参加者の間で行われているので、ぜひ、来てみてはいかがでしょうかとお勧めしました。

その後、ご本人がすこやか倶楽部に参加されました。「自宅から近い会館で、こんな催しがあるとは知らなかった」と大変喜ばれていました。すこやか倶楽部の茶話会でも積極的に周囲の方とお話をされ、高齢者が参加できる場の情報をもらっている様子がうかがえました。すこやか倶楽部の中で周知を行なった、区の高齢者大学にも申し込まれ、地域のサロンなどにも参加をし、現在は地域高齢者の中心的役割を担いながら、元気に過ごしておられます。



フラワーアレンジメント教室の様子
上記はイメージ写真で事例とは関係ありません

高齢者住宅や施設への転居に際し、身元保証を頼める人がいなくてお困りの方。一般社団法人シニアライフサポート協会がお引受いたします。

身元保証サポート

年間保証料金 **30,000円** (税別)
※但し、初年度のみ登録料金として60,000円(税別)がかかります。

お申し込み、お問い合わせは当協会へ。詳細資料をお送りします。

一般社団法人 **シニアライフサポート協会**

〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-11 第3泊ビル1F

TEL **011-252-7677**・**011-200-0947** FAX 011-351-2611
代表携帯 090-3456-3333

- ・入居時の身元保証
- ・入居時の身元引受
- ・入院時の対応
- ・退去(死亡)時の対応



無料相談

URL : <http://senior-support.org/> E-mail : info@senior-support.org/ 代表 小番 一弘

区社協・事業所等連絡先(東区) ○東区社協 741-6440 ○東ヘルパーセンター・あんしん24 東 753-4270
○東相談センター 751-3294 ○東区第1地域包括支援センター 711-4165
○東区第3地域包括支援センター 722-4165 ○介護予防センター北栄 751-1294
○東調査センター 733-1376 ○東老人福祉センター 741-1000

事例 2

〔80代女性、地域からの相談により、二次予防事業につながった方のお話〕

集合住宅で一人暮らしの女性について、担当の民生委員さんからの相談でした。

「もともとはとても元気な方だったが、最近、以前からあった腰痛が悪化し、歩くこともままならない様子。買い物や掃除など、介護保険のサービスを使ったらどうかと勧めているが、ご本人が拒否している。介護予防センターで様子を見に行ってもらえないか」とのことでした。

さっそく介護予防センター職員が、ご本人の状況の確認と、介護保険の申請など説明のために訪問しました。ご本人には重い腰痛がありますが、定期的に病院に通って、主治医の先生の指示を受けているとのことでした。家の中では、楽だから、と這って移動することが多くなっており、買い物は隣にあるコンビニなどになんとか休み休み行っているそうです。家事など家の中のことは出来ていますが、家族も遠方で、何かあったときに頼れる身内もないそうです。そこで、介護保険の認定を受け、買い物のお手伝いだけでも頼んでどうかと勧めました。しかし、「みんなの世話にはなりたくない！一人が気楽だから、手伝ってほしくない」とお話しされていました。

事務所に戻り、区役所と地域包括支援センターに相談したところ、身体面で心配があるため、まずは二次予防事業(要支援や要介護認定を受けていない高齢者を対象とした事業)をご紹介しますという話になりました。

日を改め、再度、地域包括支援センターの保健師とともに本人を訪問しました。二次予防事業の対象かどうかを計る生活機能チェックリストを実施したところ、該当しました。そこで、保健師等がご自宅に訪問して必要な相談・指導などを行う訪問型介護予防事業をご紹介しますところ、「身体の状態で不安に感じていることを、定期的に相談できるならありがたい」とのこと、訪問型介護予防事業を利用することになりました。

この事業を利用し、看護師の訪問が続く中で、身体のことや、普段の生活で困っていることなどを相談していった結果、少しずつ介護保険サービスの利用について、理解が深まったようでした。今現在は、介護保険の認定を受けられ、ヘルパーによる買い物の支援を受けていらっしゃいますが、そのほかの家事はご自身でこなそうと努力され、気ままな一人暮らしを継続されています。

介護予防センターでは、地域からのご相談を受けるだけでなく、様々な教室を通じて心身の健康づくりのお手伝いをしています。興味のある方は、お気軽にお住まいの地区の介護予防センターへお問い合わせください。



バター作り教室の様子



薬剤師の講話の様子

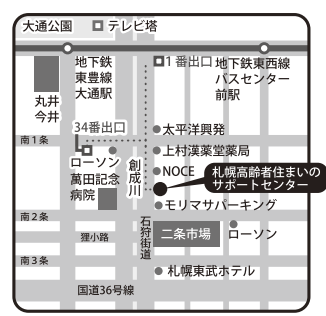
シニアライフ相談サロンは、シニアの様々な困り事をワンストップで解決します!!

- 高齢者住宅への住み替え
- 引越・不要品処分
- 不動産処分
- 身元保証・後見人
- 遺言・相続
- 葬儀・永代供養墓
- イベント・セミナー

創成川沿い二条市場北隣



NPO法人 **札幌高齢者住まいのサポートセンター**
 〒060-0052 札幌市中央区南2条東1丁目1-11 第3泊ビル1F・3F
TEL 011-200-0747・011-252-7677 FAX 011-351-2611
 代表携帯 090-3456-3333
 URL : <http://sapporo-happyend.org/> E-mail : info@sumai-sapo.org/
無料相談 シニアライフ相談サロン 10:00~18:00 (日曜・祝日・年末年始はお休み) 電話受付 9:00~21:00



- ・大通駅34番出口から徒歩4分
- ・バスセンター前駅1番出口から徒歩4分



総合センターからこんにちは ～大通西19丁目から福祉を応援～

社会福祉総合センター「元気カフェふらっと」のご紹介

みなさん、写真のメニューは普通のメニューとは少し違います。どこが違うと思いますか？
わかりにくいですが、このメニューには目が不自由な方でもご利用いただけるよう、点訳シールが貼られています。このシールは一点一点手作りであり、メニューの数がまだ少ないため、必要な方はスタッフまでお声掛けください。

※点訳シールは、視覚障がい当事者も交えてご活動をされており、ボランティアグループ 点字ラベルの会「あかり」様より、ご厚意で作成いただいたものです。



浴室すべり止めシート「お風呂ピタットシート」福祉用具ご紹介

室内の滑りやすい場所(洗いの入り口付近・洗いの浴槽付近・浴槽の縁・浴槽の中)に貼る転倒事故防止のすべり止めシートです。

表面の特殊なすべり止め加工により、水に濡れても安全にご使用いただけます。薄く全面を固定するため、つま先が引っかからず、貼ったまま掃除ができます。



高齢者の方だけではなく、ご家族全員で快適な入浴ライフをお楽しみください。

お風呂でピタッとすることはありませんか？

サイズ1号:5x20x0.2cm(12枚入) (税込3,024円)

サイズ2号:15x30x0.2cm(4枚入) (税込3,780円)

社会福祉総合センター4階にある福祉用具展示ホールから、おすすめの福祉用具をご紹介します!(福祉用具の展示数は約400点!)

【会館時間】月～金曜日9:00～17:00 第2土曜日9:00～12:00

【お問い合わせ】TEL 614-3343 FAX 614-1109



こちら情報センター ～福祉の情報収集は情報センターにおまかせ～

情報センターには、福祉関係図書・資料など約22,000の蔵書があります。

親子のための朗読会

【日時】12月13日(土) 13:30～14:30

【会場】札幌市社会福祉総合センター 3階 情報センター資料室

【参加費】無料

【定員】親子30名(先着順)11月11日(火)から申込受付予定 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【予定内容】NPO法人子育て応援かざぐるまさんが、絵本の読み聞かせと一緒に、絵本選びの参考になるお話をしてくれます。

【お申込み・お問い合わせ先】情報センター資料室

TEL 614-2001 FAX 615-2666

※FAXでお申込みをされる方は、電話番号またはFAX番号を必ずご記入ください。



情報センターおすすめ図書

「ななちゃんのおかたづけ」

つがね ちかこ // 著 / 鈴木 尚子 // 監修 赤ちゃんとママ社

「ぼくたちのかえるばしよは、このはこじゃないよ!」かえるばしよをさがしてとびだした「おもちゃ」たちと相談しながら、おかたづけをする女の子のお話をとおして、子どもにやさしく、おかたづけ方法を伝える絵本。

親子で読んで、おかたづけについて楽しく考えてみませんか。





札ボラニュース ～ボランティア担当からホットな情報をお届けします～

むかし話の語りのボランティアさん 佐藤 嘉恵さん



活動の思いをお話される佐藤嘉恵さん

「むかしむかし」の語り口で妖怪がでてきたり、助けられた動物が人間に恩返しをするといった、多彩な物語がある「むかし話」。

このむかし話を「さとうよしえのむかしむかし」のタイトルで、語りのボランティア活動をされている佐藤嘉恵さんをご紹介します。佐藤嘉恵さんは、中央区円山地区の民生委員・児童委員として活動される傍ら、お一人で10年以上語りのボランティア活動をされています。現在、地域の日新小学校や向陵中学校の「お話の時間」や高齢者の集まりなどで語りのボランティア活動をされています。今回、佐藤さんから語りのボランティア活動のきっかけや活動の思いなどを伺いました。

転勤族だったご主人の仕事も落ち着き、中央区で生活を始めたころ、知人の方が語りの活動をしていることを知り、自分も始めようと語りのボランティア活動を始めた佐藤さん。高校時代の3年間、演劇部で活動してきたので基礎はあったものの、効果音や小道具も使わず語り一本で活動されています。今では地域の小学生から「むかし話のおばさん」と呼ばれているそうで、体の続く限りむかし話の持つ人間の喜怒哀楽や自然とのつながりを伝えたいですねとお話されています。皆さんも佐藤さんからむかし話を聞いてみませんか。行事等の申込は、話の準備もあるので3か月前までにお願いしています。ご連絡は、ボランティア活動センターへお願いします。皆さんからのお問い合わせをお待ちしています。



高齢者行事での語りの一コマ

ボランティア活動センターおすすめ研修のご案内

<p>第2回 認知症コミュニケーション研修</p>	<p>第3回 ボランティア、はじめの一步研修</p>
<p>日時／11月26日(水) 10:00～15:00 内容／「認知症の基礎知識と ボランティア活動に役立つ接し方など」 講師／北海道認知症高齢者グループホーム協会 顧問 グループホーム福寿荘 総合施設長 武田 純子 氏 料金／500円 定員／30名</p>	<p>日時／11月28日(金) 13:30～15:30 内容／「ボランティア活動とは？」 「ボランティア活動の魅力(実践報告)」 講師／札幌市手稲区社会福祉協議会 職員 ボランティア活動実践者の方 料金／無料 定員／30名</p>
<p>スポーツイベントボランティア研修</p>	<p>第3回 知的障がい研修</p>
<p>日時／12月4日(木) 10:00～12:00 内容／「コンサドーレ札幌と北海道日本ハム ファイターズのイベントでのボランティア活動」 講師／北海道フットボールクラブ 次長 林 由美子 氏 北海道日本ハムファイターズ チーフ 鈴木 祥平 氏 料金／500円 定員／30名</p>	<p>日時／12月11日(木) 10:00～12:00 内容／「知的障がいの基礎知識と ボランティア活動に役立つ接し方など」 講師／社会福祉法人 朔風(さくふう) 常務理事／事務局長 森本 千尋 氏 料金／500円 定員／30名</p>

※ いずれの研修も、会場はリンケージプラザ(中央区北1条西9丁目)2階研修室です。

ボランティアに関する相談や研修のお申込み・問合せ先

札幌市ボランティア活動センター 電話: 223-6005 FAX: 261-8881



赤い羽根からのお願い ～じぶんのまちを良くするしくみ「赤い羽根共同募金」～

赤い羽根共同募金運動実施中!!

10月1日から全国一斉にスタートした赤い羽根共同募金。助け合いの輪をさらに広げていくために、札幌市共同募金委員会では、今年も様々な取組を行っていますのでご紹介いたします。

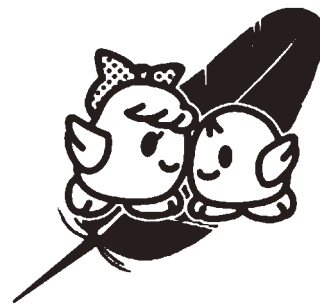


災害見舞金の交付について
自然災害等被災者への支援活動

赤い羽根共同募金では、福祉活動への助成のほか、火災及び風水害等の自然災害の被災者に対して、「相互扶助」の精神に基づき災害見舞金を交付しています(北海道共同募金会実施)。

【見舞金の内容】

- 災害により住家に被害を受けた場合
 - 全壊(全焼、流出) 2万円 半壊(半焼、床上浸水) 1万円
 - 災害により死亡された場合
 - 世帯構成員であって1人 2万円(2人以上については1人につき1万円を加算)
 - ※申請にあたっては被害を確認できる書類等が必要となります。
 - ※原則として発生年度内の災害等に対するの交付となります。
- 【お問い合わせ先】 札幌市共同募金委員会 下記参照



支え合うココロ、未来へ。プロジェクト
クリエイターのみなさんも赤い羽根共同募金を応援しています

ポスター

若い世代に赤い羽根に関心を寄せてもらおうと、今年も、クリプトン・フューチャー・メディア(株)、クリエイターのみなさんの協力のもと、「支え合うココロ、未来へ。」プロジェクトを実施。

今年も、みなさんご存知「初音ミク」をデザインしたイラストが多数寄せられ、ポスターやクリアファイルを制作して、募金の啓発等に活用しています。



illustration by (羽雪)
© Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

クリアファイル



illustration by (により)
© Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

札幌市共同募金委員会
(札幌市社協地域福祉課内)

札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター内
電話：614-3532 (共同募金直通)
FAX：614-1109



『カ』を合わせると
未来が明るいワン



協信電気工業株式会社

〒060-0013 札幌市中央区北13条西15丁目6番22号
TEL (011) 736-8311 FAX (011) 736-8318

市内一斉に街頭募金活動が行われました

運動開始の10月1日から、市内一斉に「街頭募金活動」が行われました。3年連続で好天に恵まれ、市内中心部、各区では駅前やスーパーなどの店舗前において、赤い羽根の運動開始をお知らせいたしました。活動には学生・生徒のみなさんや、赤い羽根の助成を受けた福祉施設や団体のみなさん、募金ボランティアの皆さんなど約6,000名の方が参加いたしました。

多くの市民が、ボランティアの呼びかけに足を止めてご協力をいただきました。ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。



今年の啓発活動から

今年も様々な場所で赤い羽根共同募金をPRしてきました。12月末まで、皆様のお近くで活動が行われることもありますので、足を止めていただけると幸いです。



中島公園 札幌まつりにて



札幌ドーム
ファイターズ公式戦にて

地域のお祭りや、各種イベントにおける募金コーナーの設置などのご相談にも応じています。身近なイベントで社会貢献活動も取り入れてみませんか？募金活動のご相談は札幌市共同募金委員会までお問い合わせください。

札幌市共同募金委員会 TEL 614-3532 FAX 614-1109

24時間看護・介護体制で
みなさまの健康と生活を
サポートいたします。

ご見学・お問合せは、入居相談室までお気軽にどうぞ

宗教法人 阿弥陀寺 敬老園札幌
介護付有料老人ホーム
〒063-0040札幌市西区西野十条6丁目2-20 ☎ 0120-563-052
TEL 011-661-8720 FAX 011-661-3220 <http://www.keirouen-sapporo.jp>

合同会社 窟王

合同会社 窟王 です。
出来たばかりの会社で、主に
・障がいある方へのヘルパー派遣
・ヘルパーの研修を行っています。



合同会社 窟王
ふるさぼステーション小結 事業所番号 (0110504867)
〒062-0055 札幌市豊平区月寒東5条11丁目4-34
電話・fax 011-555-8834



「老福・こまおか」便り ～新社協の福祉施設関連事業をご紹介します～

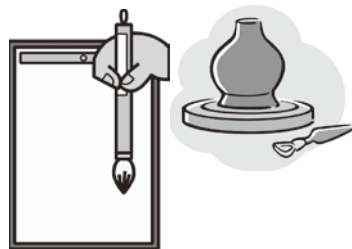
今回の老福・こまおかだより。今回は、11月27日（木）・28日（金）に開催する「合同文化祭」についてご案内いたします。

「合同文化祭」開催のご案内

札幌市内の全老人福祉センター、保養センター駒岡、長生園合同で、11月27日（木）、28日（金）の2日間、「合同文化祭」を開催いたします。

センターの講座やサークルで作成した、書道、皮革工芸、木彫、絵手紙などの多数の作品が展示されます。ぜひ、皆様お誘い合わせの上、会場まで足をお運びください。

- 開催日時：平成26年 11月27日（木） 10:00～16:00
11月28日（金） 10:00～15:00
- 会 場：札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター4F 大研修室
- 交通機関：地下鉄東西線：西18丁目駅、1番出口より徒歩5分



情報ピックアップ ～札幌市社協からのお知らせ～

魅力発見！ホームヘルパーのお仕事と事業所説明会を開催

急速な高齢化に伴って、介護ニーズがますます高まっており、介護現場では一層の安定的な人材確保が求められています。

介護の仕事に関心のある方、就労をめざしている方（資格の有無は問いません）等を対象に介護の魅力・やりがい、実際の仕事について理解を深めていただくため、次のとおり説明会を開催します。お気軽にご参加ください。

- ◆開催日時 平成26年11月26日（水） 13:00～16:00
- ◆会 場 札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター4F 大研修室
- ◆交通機関 地下鉄東西線 西18丁目駅 1番出口より徒歩5分
- ◆参加方法 申込不要。直接会場にお越しください。
- ◆参加費 無料
- ◆内 容 (1) 活動発表（13:00～14:00）
北海道ホームヘルプサービス協議会 副会長 七戸 キヨ子
社会福祉法人アンビシャス 前施設長 小山内 美智子
札幌市社会福祉協議会西ヘルパーセンター 所長 伊藤 道子
- (2) 事業所説明会（14:00～16:00）
各種の居宅サービス事業所ブースを設置し、ご来場の方々からの質問等にお応えします。
- ◆問合せ 総務課（11ページ参照）



注目講座！ 介護の資格はニチイの講座で！

介護福祉士国家試験へのステップアップ

介護職員実務者研修

介護職員への第一歩

介護職員初任者研修

家庭介護に役立つノウハウ

実践介護講座

*説明会・開講日程についてはお気軽にニチイ札幌校へお問い合わせください。「まなびネット」でも検索できます。

無料介護体験セミナー開催中！



詳細は
コチラへ

ニチイ札幌校 011-221-8562 月曜～土曜 9:00～18:00
札幌市中央区北5条西2-5 JRタワーオフィスプラザさっぽろ18F

まなびネット 検索
請求番号：B562



札幌市ボランティア連絡協議会創立20周年記念行事 平成26年度「ボランティアセミナー」のご案内

「札幌市ボランティア連絡協議会」は、札幌市におけるボランティア活動の発展と、共に生きる福祉社会の実現を目指して組織された団体です。今年、創立20周年を迎え、これを記念して、「ボランティアセミナー」を開催いたします。どなたでもご参加いただけますので、是非お申し込みください。

- 日 時 平成26年12月9日(火) 15:00~16:30(受付14:00~)
- 会 場 札幌すみれホテル3階「ヴィオレ」【中央区北1条西2丁目(時計台北側)】
- 講 演 演題 「CAP~子どもへの暴力防止プログラム~」
講師 「北海道CAPをすすめる会」の皆さん
- 申 込 電話にて下記まで(11月25日(火)締切)
札幌市ボランティア連絡会事務局(札幌市ボランティア活動センター内) ☎223-6005

「CAP」とは?
「Child Assault Prevention」(子どもへの暴力防止)の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ・痴漢・誘拐・虐待・性暴力といった様々な暴力から自分を守るための、人権教育プログラムです。
【J-CAPTAホームページより引用】

福祉用具展示ホール 毎月第2土曜日イベント開催中

札幌市社会福祉総合センター(中央区大通西19丁目1-1)4階の福祉用具展示ホールは、平日のほか毎月第2土曜日(9:00~12:00)も開館しています。土曜日は、福祉用具関連企業連絡会の協力をいただき、福祉用具に関する様々なイベントを開催します。また、福祉用具の体験や選定に関するご相談、福祉用具リサイクルの問い合わせ・相談も受け付けておりますので、是非ご利用ください。

【今後の開催イベント】



10月11日に開催した転倒予防運動講習会の様子

11月 8日	作ってみよう福祉用具
12月13日	冬道転倒予防の福祉用具相談会(予定)
1月10日	午前中開館していません(イベントはお休み)
2月14日	最新介護用ベッド展示相談会(予定)
3月14日	排せつケアをテーマにした相談会(予定)

※ 詳しくは本会ホームページをご覧ください。



札幌市社協のお問合せ先

社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
地域福祉本部(法人本部)

〒060-0042
札幌市中央区大通西19丁目1-1
札幌市社会福祉総合センター3階
TEL(011)614-3345(代表)
FAX(011)614-1109

経営財務部(電話)
総務課・展示ホール 614-3343
社会福祉総合センター 614-2948
情報センター資料室 614-2001
地域福祉部(電話)
地域福祉係 614-3344
札幌市共同募金委員会 614-3532
生活福祉係 614-0169
生活・就労支援センターあつべつ 802-6382

地域福祉部
ボランティア活動センター 223-6005
福祉人材研修係 272-4020
ほっ・とプラザ 272-4440
さっぽろ子育てサポートセンター 272-2415
高齢者・障がい者生活あんしん支援センター(権利擁護係) 632-7355

地域包括ケア本部・
介護事業本部

〒060-0001
札幌市中央区北1条西9丁目
リンケージプラザ3階
TEL(011)272-4020
FAX(011)272-4010

施設福祉部
施設福祉係 614-1002
(札幌市社会福祉総合センター内)
養護老人ホーム札幌市長生園 614-1171
札幌市保養センターこまおか 583-8553
地域包括部
地域包括係・調査係 209-4021

介護事業部
管理係 272-4020
訪問介護係・支援事業係 209-4020
総合支援センターえがお 231-3294
訪問看護ステーションあんしん 208-3511

ホームック福祉サポートショップ

はあ〜とふるの森

見て 触れて 試して

店頭では是非ご体感ください!!

介護保険による 福祉用具の販売・レンタル、住宅改修
障がい者手帳による 日常生活用具給付(事業)



営業時間 あき 9:00~よる 9:00 定休日 年中無休(元日を除く)

- 札幌地区
スーパーデポ西岡店
スーパーデポ厚別東店
スーパーデポ発寒追分通店
- 旭川地区
スーパーデポ宮前店
- 函館地区
スーパーデポ石川店
- 帯広地区
スーパーデポ音更店



区社協・事業所等連絡先(手稲区)
○手稲区社協 681-2644 ○手稲ヘルパーセンター 684-8050 ○手稲相談センター 683-3294
○介護予防センター中央・鉄北 682-1294 ○手稲調査センター 686-2750



情報トピックス ～札幌市社協からのお知らせ～

ご寄附ありがとうございました

- 8月 27日 矢田 美子 様 1,650円
- 9月 17日 匿名 様 50,000円
(寄付者の意向をもとに、介護予防センター
新道南へ入金しています。)
- 9月 28日 松緑神道大和山 様 170,000円
- 10月 8日 さっぽろ旭山うた祭りの会 様 100,000円
- 10月 15日 フラワーショップ花れん 様 1,380円



松緑神道大和山 様



さっぽろ旭山うた祭りの会 様

地域福祉の玉手箱 ～市社協が作成した相談先チラシのご紹介～

本会では、「見守り・訪問活動」をPRするため、「見守り・訪問活動」啓発ポスターを新たに作成しました。下記の企業・団体様にポスターの掲示にご協力をいただいておりますのでご紹介をさせていただきます。

また、ポスター掲示にご協力いただける企業・団体様を募集していますので、地域福祉係(11ページ参照)まで、ご連絡ください。

- ポスター掲示にご協力をいただいている企業・団体様(順不同)
北海道新聞札幌市内販売所様、セブンイレブン札幌市内各店舗様(9月掲示)、
ホームック札幌市内各店舗様、札幌ヤクルト販売株式会社様、
さっぽろ青少年女性活動協会様



さっぽろ地域福祉検定 ～クイズに答えて景品をゲット!～

「さっぽろ地域福祉検定」は、札幌市社協の地域福祉推進にご協力いただいている企業とともに
にお送りしていますが、今回は、札幌ヤクルト販売(株)様にご協力をいただいております。



- 【景品】
「ラクトデユウS.E.ローション<化粧水>10ml」
「ビサイクル リフトリペア エッセンス
<薬用美溶液>0.7ml」
「ヤクルト ナチュラルコットン
<化粧用綿>10枚」
上記3点セットを10名様の方にプレゼント!



【第10回の問題はこちら!】

Q ヤクルトでは札幌市と協定を結び、地域の安全安心を守るため、業務中に高齢者や障害者の方々の異変に気付いた場合には、最期の行政機関にすみやかに通報する取り組みを行っています。ヤクルト商品のお届けと会話を通して、高齢者や障害者を見守り、地域の皆様との関係をより一層深め、地域社会へ貢献していきます。

さて、お化粧を落とすものと言えば、次のうちどれでしょう?

- A 化粧品 B パック C クレンジング

【クイズの応募方法】

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④クイズの答えを記入のうえ、下記までがきかFAXでご応募ください。

平成26年12月10日(水) 必着です。

〒060-0042

札幌市中央区大通西19丁目1-1

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 検定クイズ係

【FAXの場合は(011) 614-1109まで】

応募多数の場合は、抽選のうえ当選者を決定いたします。当選者の発表は、景品の発送もって行います。

《9月号の答え B(新聞)でした》

【“まもりん”から一言】

全国社会福祉協議会が毎月発行しています「月刊福祉」2014年10月号の社協キャラクター図鑑に「まもりん」が紹介され、まもりんが全国デビューしました。

また、9月17日に開催した地域福祉市民活動フォーラムで「まもりんグッズ」展示コーナーにて、様々な「まもりん」グッズが展示されました。本会ホームページにて、各種グッズを紹介していきますので、是非、ご覧ください。